

報道関係各位

2026 年 10 月 23 日

～アクティオの SDGs の取り組み～ 「みどり市 SDGs パートナー」に認定

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、群馬県みどり市より「みどり市 SDGs パートナー」に認定されました。



写真左 :アクティオ 群馬支店 支店長 山口 泰弘
写真中央 :群馬県みどり市 市長 須藤 昭男氏
写真右 :アクティオ 群馬支店 前橋営業所 所長 阿部 誠

群馬県みどり市は SDGs 推進への取り組みが活発であり、今回の「みどり市 SDGs パートナー」は、みどり市と連携し SDGs の活動に力をいれている企業や団体と情報共有を重ねながら、SDGs 未来都市の実現及びみどり5つのゼロ宣言の達成を目指すものとして、みどり市が認定する制度です。

アクティオは、建設機械のレンタル事業を通じて、限られた資源を有効活用する「サーキュラーエコノミー(循環型経済)」を実践し、地域の持続可能なインフラ整備を支えています。また、誰もが安心して自分らしく働ける「多様な人材が活躍できる職場環境」の構築に注力しています。みどり市 SDGs パートナーとして、本業を通じた環境負荷の低減と地域社会への貢献を両立し、社会課題の解決と持続可能な未来の創造に邁進してまいります。



みどり市 SDGs
パートナー登録証

アクティオは「レンサルティング」のノウハウを活かし、今後も「SDGs」を推進する製品やサービス、取り組みを行っていきます。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。

目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982

e-mail:koho@aktio.co.jp